



平成23年度榛原地区南地域小学校陸上競技大会



①男子100メートル。スタートダッシュの一瞬に全てををかけ、全力でレーンを駆け抜ける②精一杯、仲間を応援する。競技者とともに全員が戦っている③6年生全員で走るドリーム走100メートル。疾走する選手たち④女子ボール投げ。思い切り振りかぶり、気合いを入れて1メートルでも速くに白球を投げる⑤タイミングを合わせて跳ぶ男子走高跳。自己記録との戦いでもある⑥男子走幅跳。少しでも遠くの着地点を目指して踏み切る⑦女子800メートル。疲れても前の選手の背中を懸命に追いかける⑧大会で一番長い距離を走る男子1500メートルでトラックを周回する選手たち⑨約800人を代表し、力強く選手宣誓を行った森田真礼さん(片浜小)

挑戦



大会結果
*市内小学校1位のみ紹介
▼男子100m 〓サントスタケン(細江小6年) ▼男子200m 〓原口晴紀(地頭方小6年) ▼男子4x100mリレー単学級 〓大石涼平、櫻井嵩也、櫻井宏汰、飯塚一揮(勝間田小6年) ▼男子走高跳 〓本杉竜弥(川崎小6年) ▼男子ドリム走100m 〓山田将主(細江小6年) ▼女子200m 〓森田真礼(片浜小6年) ▼女子4x100mリレー単学級 〓加藤夕貴、後藤綾菜、吉添亜美、吉添未来(坂部小6年) ▼女子走高跳 〓森田真礼(片浜小6年)
(敬省略)

平成23年度榛原地区南地域小学校陸上競技大会は7月6日、市榛原総合運動公園ぐりんばるで開催されました。「つきすすめ 未来の自分に足あとのこせし」を大会スローガンに、牧之原市10校と吉田町3校の児童ら約800人が参加し、熱戦を繰り広げました。
真夏の太陽が照り付ける厳しい条件の中、各学校を代表して参加した選手たちは、100メートル走などのトラック競技や走幅跳などのフィールド競技を行い、精一杯自分の力を出し切りました。